

あたらしい絵本・児童書

あらたに市立図書館の蔵書に加わった絵本や児童書を紹介します☆

『てなにしているの?』

みやにしたつや/作・絵 金の星社

朝起きて、顔を洗って、朝ごはんを食べて、歯をみがいて…。ひとつひとつの動作に「手」を使います。「手」はとても働き者です。そんな「手」の形に注目し、この手は何をしている手なのか、考えながらページをめくっていくおはなしです。クイズを出しながら、読み聞かせにも楽しい絵本です。



『げたばこマンション』

森洋子/作 福音館書店

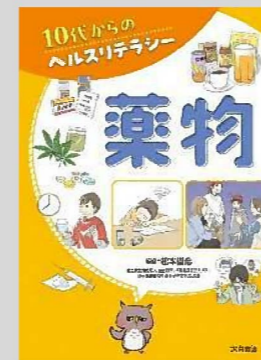
話し声が聞こえて目が覚めると、その声はげたばこの中から聞こえてくるようでした。そこは「げたばこマンション」。穴が開いたり、汚れてしまったり、様々な悩みを抱えた靴たちが話合っているようです。最後に聞いたのは、ちいさいころにお気に入りだった靴の声。おでかけしたいようですが、もう履くことができず…。どうやっておでかけさせてあげるのでしょうか。



『10代からのヘルスリテラシー:薬物』

松本俊彦/監修 大月書店

体の調子が悪い時、正しい量の薬を正しく飲めば、楽になります。そんな薬ですが、使い方を間違えると様々なよくない症状がでてしまう危険な側面もあるのです。眠気を覚ますコーヒーなども、飲みすぎると具合が悪くなってしまう。また、世の中には「麻薬」などと言われ、使ってはいけない薬もあります。便利な反面、危険もある薬を安全に使うために、勉強してみませんか。



『手作りって楽しい!初めての手芸:布でつくる』

寺西恵里子/作 汐文社

シュシュやエコバッグに、ペンケースなど。お店で売られているものも素敵だけれど、自分で作ればもっと自由に好きなものを使うことができます。お気に入りの布を使って、自分だけの小物を作ってみませんか。手作り小物と一緒に、お出かけがもっと楽しくなりそうです。作る時は、けがをしないように気を付けてくださいね。



山形市立図書館



第58号
2025年 冬

発行：山形市立図書館 山形市小荷駄町7-12 TEL：624-0822
幼児から小学生のみなさん、絵本や児童書に関心のあるみなさんのための「としょかん Kids」という本の新聞です。



モンテディオ山形

クラブコミュニケーター

岡崎CCとディーオの一日館長

令和6年12月8日(日)、モンテディオ山形の岡崎CC とディーオに市立図書館の一日館長としてお越しいただきました。当日は、たくさんの方にご来館いただき満席となりました。岡崎CCには『ぐりとぐら』(なかがわりえこ/著、福音館書店)と『バムとケロのそらのたび』(島田ゆか/著、文溪堂)を読んでいただきました。会場の子どもたちにはおはなしの内容を問いかけながらの読み聞かせで、子どもたちは楽しそうに応答していました。

読み聞かせの後は、カウンターにて本の貸出しを行っていただきました。カウンター前は、本を借りるために駆けつけた、たくさんのお客様で大賑わいでした。本を持ってきて「サッカー選手になりたい!」と目を輝かせる子どもと和やかにお話をする岡崎CCの姿が印象的でした。



ぼくとわたしの おすすめの本



この本は、友達関係になやむ主人公・サーマが不思議な温泉に行くお話です。新しく引越してきた学校で、友だちに、「サーマって、しんどい」と言われてしまい、落ち込むサーマ。そんなとき、学校内に出現する「第二保健室」に行きます。ベッドで休んでいると、ジヨキジヨキと奇妙な音がしてきて…。サーマはどうするんですか。

やがて、サーマは、小夜子さんと、キヨという人に会います。読み進めていくと、小夜子さんとキヨのひみつがどんどんわかってきます。とってもおもしろくて、心が元気になるお話です。温泉大国山形にすむ皆さんもぜひ読んでみてください。

山形市立桜田小学校 六年 鈴木陽奈子さん

保健室経由、かねやま本館。

松素めぐり 著
講談社 発行

アルプスの少女ハイジ

ヨハンナ・シュピリ 作
松永美穂 訳
角川文庫 発行

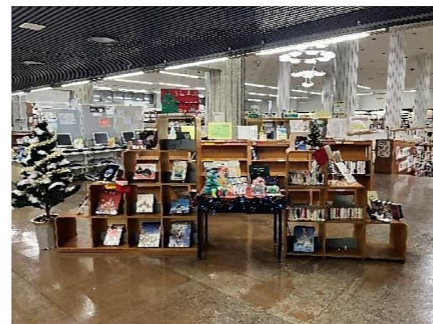
このお話は主人公ハイジがアルプスの山の大自然やおじいさんなどの色々な人との関わりを通して思いやりの心や明るい心を持つお話です。

私がこの本の中で好きな場面は二つあります。一つ目はハイジが大自然の中でヤギたちと遊ぶ場面です。のびのびと遊ぶ姿を想像すると、私も楽しい気持ちになります。二つ目は他の町へ行ってたハイジがアルプスの山へ帰ってきた場面です。ハイジのうれしそうなお顔を想像すると、明るい心を持つことはとても大切だなと思います。

ぜひ、手にとり読んでみてください。

山形市立桜田小学校 六年 根本明佳さん

しりつとしょかん 市立図書館のクリスマス



図書館内では、今年もたくさんのクリスマス絵本やCDを集めました。年に一度のクリスマス、本たちは皆さんのお家に出かけるのを楽しみにしていました。期間中に約400もの本やCDが貸出され、皆さんの家にお邪魔することができました。

また、令和6年12月21日(土)には、キラキラクリスマスコンサートを開催しました。山形市役所ウインドアンサンブルの皆さんによる演奏で、会場はクリスマスムードに包まれました。アンコールの「ジングルベル」では、子どもたちに鈴やタンバリンが手渡され、立ち上がって飛び跳ねながら、みんなで一緒に音楽に乗って楽しみました。

にしやまがたしょうがっこう 西山形小学校の皆さんと 交流図書館

を行いました！

令和6年11月28日(木)、西山形小学校の5・6年生が市立図書館に来館し、図書館の使い方や勉強の仕方など、普段は入ることのできない地下書庫を見学した後、図書館の中を自由にみて、自分の借りたい本を選び、貸出機を使って本を借りてもらいました。地下書庫では、古い新聞がたくさんあることに目を丸くして驚いていたのが印象的でした。図書館を利用するのは初めての児童も多かったと思います。皆さん熱心に本を選び、小学校に帰るバスの車内では、誰も話をすることなく本を読んでいた。

これからもぜひ、市立図書館に遊びに来てもらえたらと思っています。

